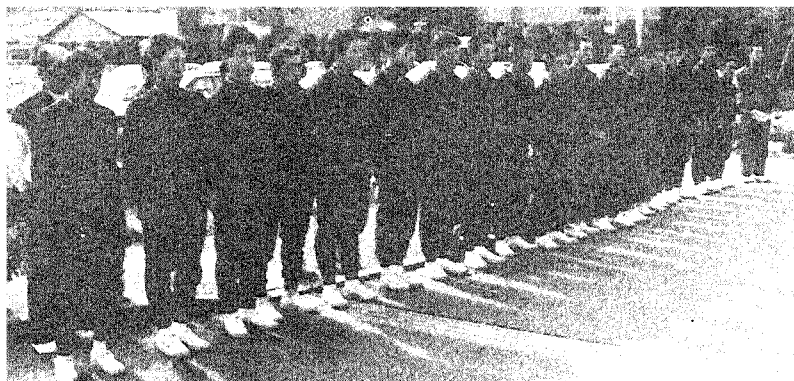


銀メダルを胸にかいじサイン

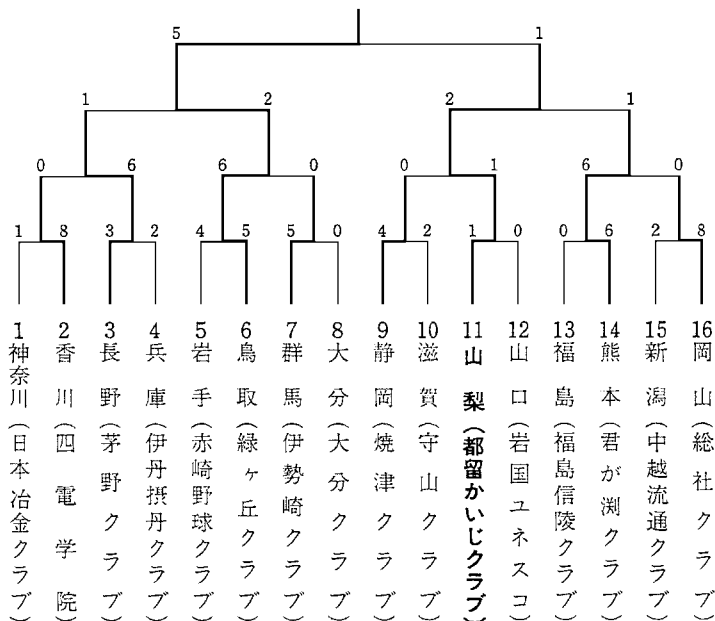
かいじ国体に向けて大きくジャンプ!!

都留かいじクラブ 準優勝

於・第40回国民体育大会（秋季）

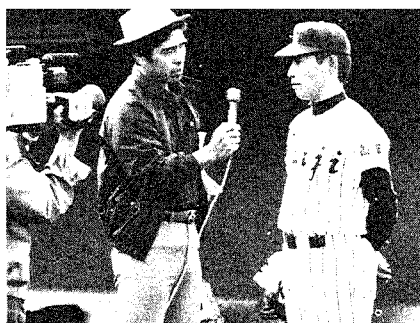


軟式野球競技組合せ表



去る十月二十日から行われたわかつり国体（鳥取県）において、都留かいじクラブは各地区代表十六チームの強豪に混じり、一、二年生だけで堂々たる準優勝に輝きました。一回戦1-0（岩国ユネスコ・中国地区代表）準々決勝1-0（焼津・東海地区代表）準決勝2-1（君が淵・九州地区代表）とすべて最少得点差の一点を守り切って勝ち進み、いよいよ決勝戦にコマを進めました。決勝戦では、地元鳥取県代表、緑ヶ丘クラブと熱戦。相手チームの大応援団にも敗けず健闘しましたが惜しくも敗れ準優勝に泣きました。

「来年は、準はいらない優勝の二字。その為には、パワーが必要、冬場のトレーニングをしっかりとやる。」と安富監督も決意を新たに語ってくれました。初出場ながら明るく伸び伸びとしたプレーと徹底的に鍛えられた守備が快進撃の原動力でした。木枯らしの吹く住吉球場に今日もかいじクラブのサインの音が響いていました。



現場でインタビューを受ける安富監督

10月25日朝
支庁舎前で行われた
準優勝報告会